

市営地下鉄のダイヤ改正について

1. ダイヤ改正の概要

お客様のご利用状況は、コロナ禍前までは戻っていないものの、回復基調にあることを踏まえ、混雑緩和等を目的としたダイヤ改正を実施します。



実施日 令和7年11月1日(土)

実施路線 ブルーライン
グリーンライン



・朝ラッシュ時間帯の混雑緩和

朝ラッシュ時間帯の混雑を緩和するため、列車の使用編成数を1本増やし、運転間隔を短縮します。

	現行ダイヤ	改正ダイヤ
運転間隔	4分40秒	4分30秒
使用編成数	32編成	33編成

・朝ラッシュ時間帯の混雑緩和

乗降時における駅構内の混雑を緩和するため、主要駅での上下線同時到着（同着）を解消します。

	現行ダイヤ	改正ダイヤ
同着駅数	8駅	3駅
同着駅	踊場、 <u>戸塚</u> 上永谷、港南中央 <u>上大岡</u> 、蒔田 <u>桜木町</u> 、三ツ沢下町	下永谷 吉野町 中川

・朝ラッシュ時間帯の混雑緩和

グリーンラインでは、令和4年度からの3年間で計10編成の車両増備（6両化）が完了しました。

今回のダイヤ改正では、6両編成を混雑の著しい時間帯に集中的に投入し、車内の混雑緩和を図ります。

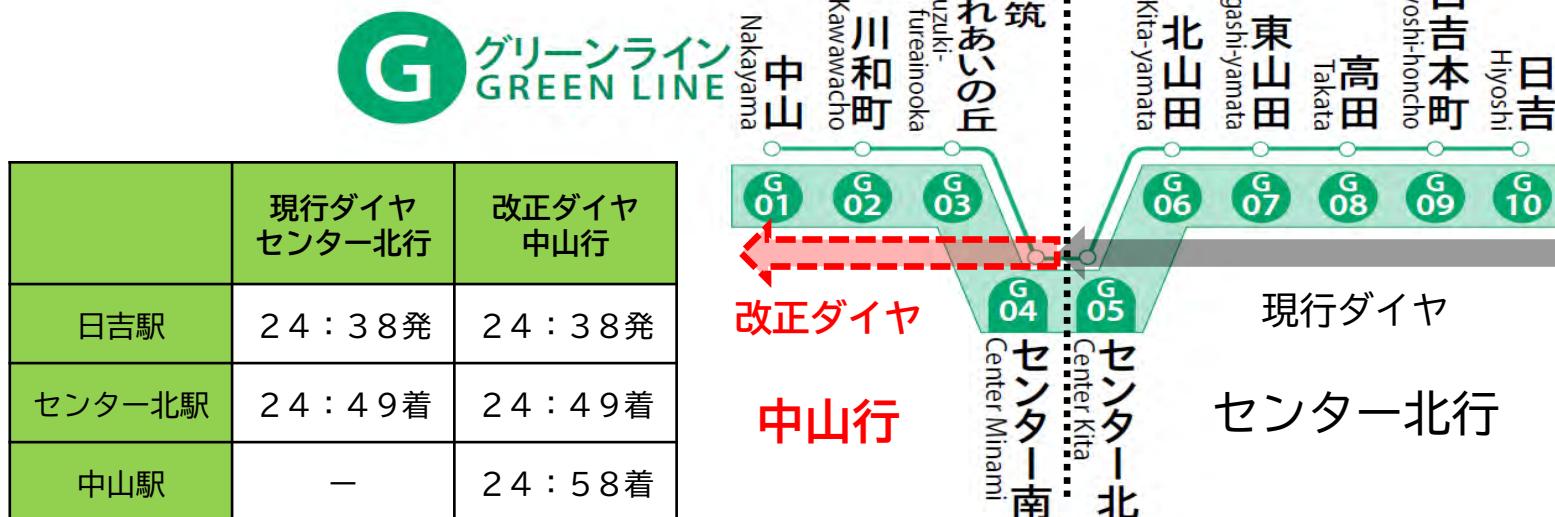
		現行ダイヤ	改正ダイヤ
運転本数	6両編成	5本	8本
	4両編成	3本	—

※グリーンラインの最混雑区間（日吉本町駅～日吉駅間）を7時30分から約30分間に走行する列車の本数を記載しています。

3. グリーンラインのダイヤ改正

・最終列車行先変更 (平日)

現在センター北行きの最終列車を中山まで延長運転し、沿線にお住まいのお客様の利便性向上を図ります。

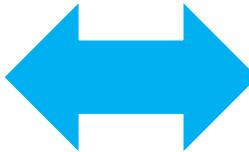


4. 乗継改善(ブルーライン ⇄ グリーンライン)



運行本数の少ない深夜時間帯において、センター南駅及びセンター北駅での乗り継ぎ時間を一部変更し、利便性向上を図ります。

※23時以降の深夜時間帯で実施します。

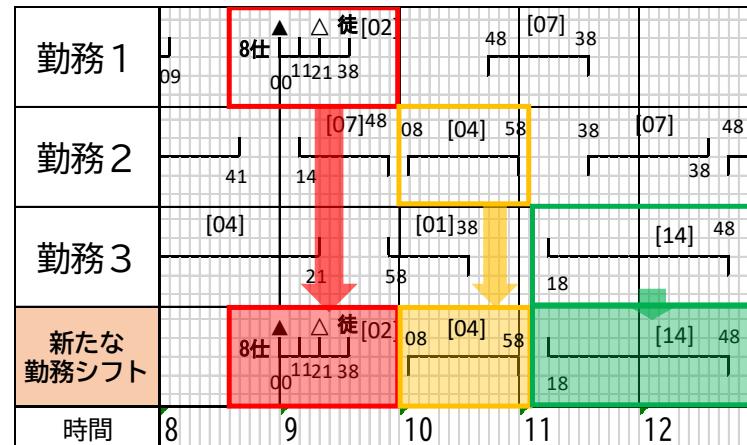


子育て世代などの乗務員が働きやすい環境を整えるため、深夜勤務免除や、時短勤務の申請に柔軟に対応できる勤務シフトを設けます。

他の乗務員が担当する業務を組み合わせて、申請者向けの新たな勤務シフトを設けます。

個々の事情に応じた勤務時間を柔軟に選択することができます。

※乗務員行路イメージ図



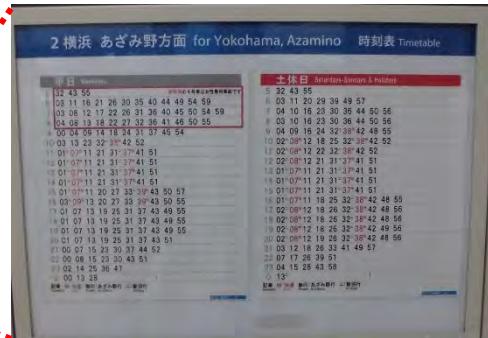
※黒線が乗務員が実際に列車の乗務などを担当している箇所となります。

6. 二次元コードによる情報提供



横浜市

ホームに掲出する二次元コードをスマートフォンなどで読み込むことにより、時刻表や運行情報を閲覧できるようになります。



現行 時刻表



変更



二次元コード時刻表

※ホーム上には、列車の発時刻を表示する案内表示器を設置しております。また、改札口付近には、これまで通りの時刻表を掲出します。